

新コンセプト「三步五眼」と対象エリア

西遊記

陝西、甘肅、寧夏、青海、チベット、新疆などの省と自治区で、秦と漢の文明、古代シルクロードの源流となる地域



鳴沙山月牙泉

大自然

中国の東北部が中心で、黒龍江・吉林・遼寧の3省や内モンゴルなどが含まれる



吉林省にある松花湖



古文明

全ての事物の起源を見出せる中原地区で、北京や天津、河北・河南・山東・山西の各省などが対象



龍門石窟

三国志

四川、重慶、雲南、貴州、広西チワン族自治区、湖南省、湖北省などを含む中国南西部 九寨溝や黄龍景勝地、パンドラも見逃せない



張家界御筆峰

癒し

上海、江蘇、浙江、福建、広州、海南などの沿岸地域や江西省、安徽省などの内陸の省を含む中国南東部



海南島



中国駐東京観光代表処 王偉首席代表

王首席代表 伸び率はさほど大きい数字には見えないかもしれませんが、確実に良い兆候が現れてきています。日本を訪れる中国人旅行者数は735万人に達し、双方向での交流人口は1000万人を超えました。海外旅行は回復の兆しを強めており、さらなる旅行者の

新しい眼を覚まして「新たな発見」を

海外旅行の復活に向け、最重要アスティネーションとして注目される中国。長期停滞を経て、ようやく回復の兆しが強まる中、中国駐東京観光代表処では、新しいアプローチによる市場開発や需要創出を目指しています。駐東京観光代表処の王偉首席代表に、日本市場での新たな戦略について語っていただきました。

新コンセプト「三步五眼」とは 王偉首席代表に新戦略を聞く

増加に向けて絶好のチャンスを迎えています。

——中国駐東京観光代表処によると、2017年における訪中日本人旅行者数は前年比3.6%増の268万人を記録しました。日本市場の動きをどのように見ていらっしゃいますか。

王首席代表 伸び率はさほど大きい数字には見えないかもしれませんが、確実に良い兆候が現れてきています。日本を訪れる中国人旅行者数は735万人に達し、双方向での交流人口は1000万人を超えました。海外旅行は回復の兆しを強めており、さらなる旅行者の

——日本市場に対しては、どのようなアプローチを考えていらっしゃいますか。

王首席代表 1980年代や90年代における旅行商品のコース設定のように、大雑把に観光地を見て回るパターンを繰り返すだけでは、新しさを見い



再発見! 中国
日中平和友好条約締結40周年



美丽中国 — 2018 全域旅游年
Beautiful China — Year of Integrated Tourism 2018



大砂漠に神々や仏、仙人や道士などが出現する西遊記の世界。古代シルクロードも舞台です。写真は敦煌の莫高窟。



中国中原地区を中心とするエリアは、古代文明遺跡や文物が最も集中しており、世界遺産も万里の長城をはじめ17を数えます

出すことは難しく、古き良きものや癒しを見い出すことは更に難しい。こうした真の魅力を見い出すという目的のために、コストパフォーマンスを高めることも出来る。中国全域旅游を実現する手がかりとして「三步五眼」というコンセプトを提

唱したいと考えています。

「三步」とは、「図を描く」「内容を探す」「出発する」という3つのステップです。また、国内の各観光地の特徴に基づきつつ、日本の文化的習慣とも結びつけ、中国全土を5つの地域に分けて、「癒し」「三国志」「古文明」「西遊記」「大自然」という5つのテーマを着眼点とするのが「五眼」であり、両方を重ね合わせたコンセプトが「三步五眼」ということです。

現地視察・コース確定・商品提案で循環

——「三步五眼」のうち、まず、「三步」について、具体的に説明していただけますか。

王首席代表 第1ステップの「図を描く」というのは、中国観光資源についてテーマ図を描くということです。このテーマ図は、行政区分に基づくマップではなく、観光資源をベースに



「三国志」の舞台となった赤壁摩崖

したものと異なります。このテーマ図に「五眼」のポイントを加えていくこととなります。第2ステップの「内容を探す」は、旅行商品のコンテンツとなる観光素材や観光資源を見つけ出すことです。泰山に登る旅行者にとつては、山東省も泰山も知る必要はなく、泰山と私（旅行者）の関係こそが、商品の本質となります。中国駐東京観光代表処では、中国各省の観光局などと協力し、中国と日本の第一線の旅行会社に対して「五眼」のテーマに合った旅行商品を募集、その内容を精査していきます。4月中に作業を終えて、その後、30〜50本の観光ルートに落とし込み、来期の日本市場での販売開始を目指す計画です。第3ステップの「出発する」は、旅行商品を完成させることです。現地を視察してコースを確定し、旅行商品を市場に提案して、一つの循環が完了します。

旅行会社・旅行者の双方が使える冊子に

——日本の旅行会社には、どのような役割を期待されていますか。

王首席代表 今、説明させていただいたプロセスの中で、中国駐東京観光代表処としては、日本



中国東北部には閉ざされた心も開かれる大自然が広がります。ホロンバイル草原のパノラマは息を呑むばかりです



中国南東部を代表するゲートウェイ都市・上海。近代的な夜景(左上)から小籠包(右下)まで癒しの素材も極めて多彩です

の旅行会社とメディアに5つのテーマの観光資源や観光素材、観光ルートを視察していただき、その価値を十二分に知っていただくことで、より良い旅行商品の開発や販売促進につながっていくと考えています。

こうしたプロセスにおける活動を総括して、日本語版の「2018〜2019 中国

厳選ツアーガイドブック」のような冊子を制作する予定です。旅行会社による商品造成や団体旅行の企画、さらには、個人旅行者のニーズにも応えられるように、食事や宿泊、観光、歴史、ショッピングなどの要素を様々な手段で組み合わせる情報を冊子に盛り込みます。日本の旅行会社には、この冊子の素材をベースに新たな商品開発や販売活動を行っていただき、日本人旅行者の皆さんにも冊子を参考にしながら自身の旅行計画を立ててもらえればと思

います。同時に、駐東京観光代表処のホームページを開発し、SNSやオンラインサービスなども活用して情報提供を行っていく方針です。

——日本市場における今年の重点セグメントなど、マーケティング方針をお聞かせください。

王首席代表 「三步五眼」を実施する初年度となる今年には、教育旅行市場と女子旅に焦点を当てたいと考えています。教育旅行市場では、青少年文化交流や大学生の卒業旅行、中国の新しいビジネスモデル視察、短期修学旅行、スポーツ交流などの需要開発を進めたい。女子旅については、若年女性層の拡散力に注目しており、SNSなどを利用するインフルエンサーとしての役割が期待され、海外旅行市場における説得力と推進力になるものと確信しています。

中国駐東京観光代表処